■新人賞について

新人の医師ならびに工学研究者を対象に、超音波医学に興味と関心を持つ機会を積極的に提供することにより、将来的に超音波医学の臨床ならびに基礎的研究の中心的役割を担う可能性のある有望な人材を発掘することを目的としたものです。

「日本超音波医学会第37回関東甲信越地方会学術集会」において、口頭発表された演題より、日本超音波医学会第15回新人賞候補として1名、第37回関東甲信越地方会学術集会新人賞1名をそれぞれ選出いたします。発表時に日本超音波医学会会員である必要はありませんが、第15回新人賞受賞が決定した場合、2025年度中のご入会が必要です。

対象

本賞は、各地方会学術集会において新人賞（公募）に応募し口頭発表された演題を対象とし、症例報告、臨床研究、基礎研究いずれも可とする。

応募資格

1. 本学会会員、あるいは正会員になり得る資格を有すること。但し、受賞候補者として選考された後、受賞の条件として入会を求める。
2. 医学系は学生又は学部卒業後5年以内、工学系は学生、大学院生又は大学院修士課程終了後5年以内とする（当該地方会での発表時点）。学生の場合は学生証、卒業の場合は卒業年度などを証明する文書の添付を求める。

表彰

〈日本超音波医学会第15回新人賞候補〉

1. 受賞者は受賞該当地方学会学術集会後、直近に開催される日本超音波医学会学術集会において学術発表を行い、理事長が表彰する。
2. 受賞者には賞状・副賞及び日本超音波医学会学術集会参加のための交通費を贈呈する。
3. 受賞者本人の学術集会参加費を免除する。
4. 止むを得ない理由により受賞者が学術集会に参加できない場合には、必ず代理人が学術発表を行う。但し、受賞者が自ら発表しなかった場合には交通費は支給しない。
5. 新人賞受賞者名、該当演題名などを会誌等に掲載する。

〈第37回関東甲信越地方会学術集会新人賞〉

受賞者には当学術集会9月28日（日）の表彰式・閉会式にて賞状及び副賞を贈呈する。

■技師優秀演題賞と技師奨励賞について

対象

本賞は、本学術集会において技師優秀演題賞または技師奨励賞（公募）に応募し口頭発表をされる演題を対象とし、症例報告、臨床報告、基礎研究のいずれも可とする。

応募資格

1. 本学会会員であること。
2. 応募は、技師優秀演題賞と技師奨励賞のいずれか一方のみ可能とし、1人1演題とする。
3. 技師奨励賞は、本学会会員となって10年以内を対象とする。
4. 既受賞者は除く。

表彰

受賞者には当学術集会9月28日（日）の表彰式・閉会式にて賞状及び副賞を贈呈する。

■座長・演者へのご案内

1) 座長の方へ

- ・座長受付はございません。ご担当セッション開始の20分前までに会場内の「次座長席」に必ずご着席ください。
- ・時間内の進行にご協力をお願いします。

2) 演者の方へ

- ・今回、オンデマンド配信用に一部セッションは当日講演収録（スライドと音声）をおこないます。収録対象セッションは学会ホームページで確認してください。
- ・参加受付後、ご発表セッション開始予定時刻の30分前までに、PC受付を行ってください。ご発表セッション開始15分前までに、会場内「次演者席」に必ずご着席ください。
- ・お預かりしたデータは、学術集会終了後事務局にて責任を持って消去いたします。

(1) 講演時間

指定演題	事前にご案内いたします。各座長の指示に従ってください。プログラムの時間通りの進行にご協力ください。
一般演題 新人賞・技師奨励賞・技師優秀演題賞	発表7分、質疑応答3分

(2) 発表方法に関しまして

- ①発表形式はPC発表です。
- ②発表データは、16：9、4：3、いずれのサイズでも対応可能です。
- ③会場へは、USBメモリ、パソコン本体のいずれかの形で発表データをお持ち込みください。
- ④講演開始30分前までにPC受付にて発表データの試写と受付を済ませてください。PC持ち込みの方も、30分前までにPC受付へお越しください。

- ⑤パワーポイントの「発表者ツール」機能は使用できません。発表原稿が必要な方は予めプリントアウトをお持ちください。
- ⑥PC受付のパソコンは台数が限られております。受付パソコンを独占しての長時間データ修正はご遠慮ください。学会場ではレイアウト修正のみとし、データ修正等は事前に済ませてからPC受付へお越しください。

(3) USBメモリをお持ち込みの方への注意事項

- ①ソフトは、以下のものをご使用ください。

Microsoft PowerPoint

※Macをご使用の方は、PCをお持ち込みください。

※動画、音声ファイルをご使用の方は、PCをお持ち込みください。

- ②フォントはOS標準のもののみご使用ください。

(4) ノートPCをお持ち込みの方への注意事項

- ①バックアップとして、必ずメディア（USBメモリ）もお持ち込みください。

- ②PC受付の液晶モニターに接続し、映像の出力チェックを行ってください。

※PCの機種やOSによって、出力設定方法が異なります。

- ③プロジェクターとの接続ケーブルは、HDMIです。PCによっては専用のコネクタが必要になりますので、必ずお持ちください。

- ④スクリーンセーバー、省電力設定は事前に解除をお願いいたします。

- ⑤コンセント用電源アダプタを必ずお持ち込みください。

※内蔵バッテリー駆動ですと、ご発表中に映像が切れる恐れがあります。

(5) PC受付

9月27日（土）8：30～17：30

9月28日（日）8：30～15：30

セッション会場ごとにPC受付が異なります。

必ずご自身のご発表セッション会場をご確認のうえ、専用PC受付にてデータ受付をお願いいたします。

(異なるセッション会場でのPC受付はできません)

場所：

第1・2会場のセッション：ホール棟4F ホワイエ

第3・4会場のセッション：ビル棟4F 第3会場前

第5会場のセッション：ビル棟B1F 第3展示場

3) 利益相反の開示について

発表者は、利益相反の開示を行う必要があります。発表スライドの1枚目に利益相反状態の有無について記載してください。詳細については日本超音波医学会ホームページの「委員会」「各種委員会」より「利益相反委員会」「※口頭発表時（学術集会など）のスライド・ポスターの作成例」にてご確認ください。

<https://www.jsum.or.jp/committee/conflict/index.html>

■第24回関東甲信越地方会講習会について

- ・事前申込制です。
 - ・現地開催およびオンデマンド配信となります。
※オンデマンド配信は、演者の判断により配信されない講演もあります。
 - ・受講料：1,000円（税込）
※別途、学術集会の参加費は必要です。
 - ・講習会の受講により、本学術集会出席による単位とは別に資格更新のための単位が取得できます。
 - 専門医……………5単位
 - 工学フェロー……………5単位
 - 検査士……………5単位
- 領収書は参加登録・お支払い後にダウンロードいただけます。

ダウンロード期間外の再発行や、運営事務局からの郵送はいたしませんので、ご了承ください。

【領収書ダウンロード期限】2025年11月30日（日）まで

<ダウンロードおよび印刷の手順>

【手順】

- ①各種登録ページ（メニューページ）へのログイン
- ②ログイン後、メニューページ内の「ネームカードを発行する」ボタンをクリック
- ③該当ページを印刷して受付に提示

会員の方

https://www.jsum.or.jp/local-kanto_regi/member_signin

会員番号とパスワードを入力してログイン

非会員の方

https://www.jsum.or.jp/local-kanto_regi/signin

ログインID：メールアドレス

パスワード：ご自身にて登録された文字列

「事前参加登録内容の確認」をクリック

バーコードが表示されているので、画面を印刷

参加登録は原則 Web 受付となります。当日参加登録される方もその場で Web からご登録いただきますので、ご来場前に参加登録をお済ませください。

(1) 単位付与の手続きについて（会員）

- ・現地参加の方は、上記で印刷して持参した「ネームカード」のバーコードを総合受付のバーコードリーダーで1回読み込めば参加となります。後日、単位が付与されます。
- ・当日参加受付をされた現地参加の方も、後日、単位が付与されます。
- ・オンデマンド視聴にて参加される方は、視聴ログで参加確認ができた方を対象に、後日、単位が付与されます。

(2) 単位付与の手続きについて（非会員）

現地参加およびオンデマンド視聴にて参加された方は、参加証を保管していただき、更新時に参加証を日超医事務局にご提出ください。

(3) 参加証について

現地参加およびオンデマンド視聴にて参加を確認できた方は、各種登録ページ（メニューページ）からログイン後、ダウンロード・印刷が可能となります。

会期後の参加証の再発行や、運営事務局からの郵送はいたしませんので、ご了承ください。

■令和7年度第3回基礎技術研究会について

- ・事前申込制です。
(ただし、単位取得の必要が無い方が参加される場合には、事前申込は不要です。)
- ・現地開催のみとなります。
- ・参加費：無料
※学術集会の参加費は必要です。
- ・研修会への参加により、本学術集会出席による単位とは別に資格更新のための単位が取得できます。

■専門医……………10 単位

■工学フェロー……………10 単位

■検査士……………5 単位

※学術集会、地方会講習会、基礎技術研究会で共通のバーコード画面を使用しています。

<ダウンロードおよび印刷の手順・会員の場合>

①各種登録ページからログイン

会員の場合 (https://www.jsum.or.jp/local-kanto_regi/member_signin)

会員番号とパスワードを入力してログイン

②「事前参加登録内容の確認」をクリック

③バーコードが表示されているので、画面を印刷

<ダウンロードおよび印刷の手順・非会員の場合>

①各種登録ページからログイン

非会員の場合 (https://www.jsum.or.jp/local-kanto_regi/signin)

ログインID：メールアドレス

パスワード：ご自身にて登録された文字列

②「事前参加登録内容の確認」をクリック

③バーコードが表示されているので、画面を印刷

参加登録は原則 Web 受付となります。当日参加登録される方もその場で Web からご登録いただきますので、ご来場前に参加登録をお済ませください。

(1) 単位付与の手続きについて（会員）

・現地参加の方は、上記で印刷して持参した「ネームカード」のバーコードを総合受付のバーコードリーダーで1回読み込めば参加となります。後日、単位が付与されます。

・当日参加受付をされた現地参加の方も、後日、単位が付与されます。

(2) 単位付与の手続きについて（非会員）

現地参加にて参加された方は、参加証を保管していただき、更新時に参加証を日超医事務局にご提出ください。

(3) 参加証について

現地参加にて参加を確認できた方は、各種登録ページ（メニューページ）からログイン後、ダウンロード・印刷が可能となります。

会期後の参加証の再発行や、運営事務局からの郵送はいたしませんので、ご了承ください。